奈良 ゆみ ／ソプラノ　*Yumi Nara, soprano*



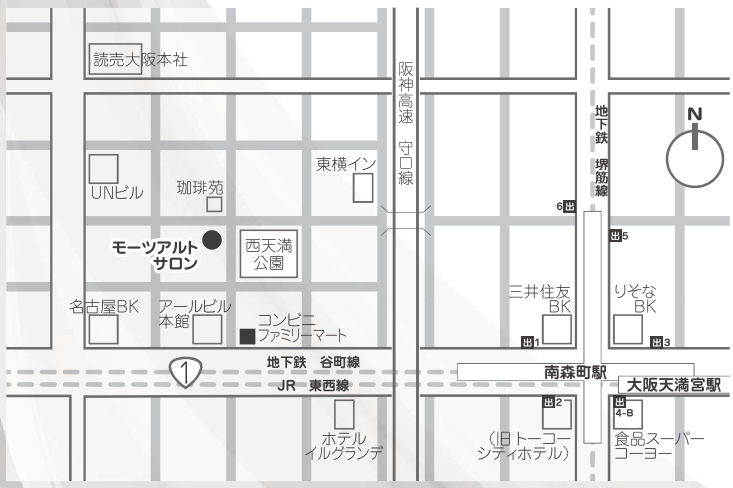
Photo : Brigitte Enguérand

相愛大学卒業後、仏政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学びメシアンに注目される。以後パリを拠点とし欧州各地で演奏活動を展開。デュサパン、エロワ、ダオ、平義久、松平頼則などの現代作曲家に作品を捧げられ数多くの初演を行う。
メシアン『ハラウィ』をはじめ､シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』､オハナ『三つの御花（オハナ）の物語)』､中世から現代作品までア･カペラで綴った『ソロ･ヴォイス』などが高い評価を受ける。また仏政府文化省の派遣により、サティ、フランス六人組、ラヴェルなどの演奏を東欧､ロシアにて数多く行っている。さらに､西鶴の『好色一代女』のテキストを使ったジャン･クロード･エロワの作品『仏明会』や、松平頼則のモノオペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。パリで開催されたメシアン生誕百年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf : R. ムラロ)
ピーター・ブルック演出の『骨』､『マハーバーラタ』に役者として出演。
日本では、ドビュッシー『ペレアスとメリザンド』（ フルネ指揮、東京都交響楽団 ）、プーランク『人間の声』（ ワッセルマン演出、Pf ：寺嶋陸也 ）､松平頼則作曲､笈田ヨシ演出『葵の上』他､2001 年より大阪モーツァルト･サロンで『フランス歌曲全貌シリーズ』(pf ：谷口敦子）を中心にクリエイティヴなテーマでリサイタルが催されている。
CD 録音も数多く、ヨーロッパでリリースされた『ドビュッシー歌曲集』(Pf : C. ラヴォワ)〈Cypres〉は仏音楽誌 (Le Monde de la Musique) に最高推薦盤に挙げられ、メシアン『ハラウィ』(Pf : J. ゴットリーブ) は『メシアン全集』〈Deutsche Grammophon 〉に収められている。2022 年『祝祭の夜－サティとフランス六人組』公演で大阪文化祭賞受賞。

谷口 敦子 ／ピアノ　*Atsuko Taniguchi, piano*



神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒。
第1回ウィーン国際音楽コンクールにてJ.Fペルヌー賞受賞。ポーランドのフィルハーモニック・オルシュテインにソリストとして招かれる。平成9年度大阪府芸術劇場奨励新人。
バッハからフランス近・現代、松平頼則、武満、ケージ、クラムなど幅広いレパートリーを持つ。ザ・フェニックスホール、モーツアルトサロン、イシハラホールでのリサイタルなどのソロ活動の他、室内楽・歌曲・合唱等様々な分野で、コラボレイティブ・ピアニストとして活躍中。
内なる響き～モンポウのピアノ曲とその周辺、松平頼則と彼に影響を与えた作曲家達、奈良ゆみフランス歌曲全貌シリーズ、没後10年メシアン歌曲全曲演奏会、キャバレー・シェーンベルク、シューベルト3大歌曲集演奏会、ドイツ歌曲作曲家別シリーズ、バッハによるヴァイオリニストへの捧げ物、ベートーヴェンヴァイオリンソナタツィクルス、モーツアルトヴァイオリンソナタシリーズなど、多彩な演奏活動を展開している。
M.ブーヴェ、J.ゴットリーブ、S.キアパラン、D.シュルマン、益子明美、故小柳芳子、故岡坂恭子の各氏に師事。度々渡仏し、研鑽を積む。
エコーきさらぎ、コールピンネ、立命館大学混声合唱団メディックスのピアニスト。
京都フランス歌曲協会企画委員。日本演奏連盟会員。大阪総合保育大学非常勤講師。



モーツアルト･サロン
Mozart Salon

地下鉄谷町線・堺筋線『南森町駅』､ＪＲ東西線『大阪天満宮駅』
地下鉄の①番出口徒歩５分　（２つの駅は地下で連絡しています）

〒530-0047　大阪市北区西天満 5-10-14
TEL：06-6364-5836